

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	52	事業名	緑化振興事業	担当部課	建設部みどりの推進課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	3 みんなで未来へつなぐ 緑はまちの宝物		決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—		会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無		予算区分(款-項-目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有	・長久手市里山プラン ・長久手市里山基本計画 ・みどりの推進計画 ・緑の基本計画	5-1-5 緑化振興費	
	事業開始の背景、経緯等	手入れや管理が行き届かず放置された山林においては、廃棄物の不法投棄、倒木に伴う周辺への損害等周辺地域への悪影響が懸念されている。そのためこれらの山林を適切に管理できる仕組みを整え、里山を保全・活用し、市民が快適、安全に生活できることが求められている。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	民間事業者とのみ協働可	(両者と協働不可の場合はその理由)			

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 市民が愛着をもち楽しさを発見することができる「里山」として、『行ってみたい「里山」』を将来の姿として目指す。
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 里山プランに位置づけられた地区及び市民団体
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 里山プランに位置づけられた地区において、里山保全事業イベントを通じて市民団体の担い手を確保しつつ、継続性をもった市民団体が中心となり適切な保全と活用を図る。

コスト推移	項目	単位	区分	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)
	事業費(A)	千円	予算	22,924	19,524	17,476	1,339	2,653
			決算	10,420	8,577	4,564	895	
	人件費(B)	千円	決算	7,948	8,858	4,628	4,318	
	総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	18,368	17,435	9,192	5,213	
事業対象の数(D) (R4年度は想定数)	件		—	—	—	—	—	
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円		—	—	—	—	—	

成果推移	成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)
	里山保全事業イベント参加人数	人	目標	230	30	40	50	50
			実績	260	31	53	62	
	(指標の設定根拠)				(数値目標の根拠)			
(前年から指標を変更した場合はその理由)	地域資源として里山林の価値及び愛着の向上を図るため			昨年と同様、年に3回のイベントを実施する。				
(前年までの指標)								

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 例年目標値を達成しているが、参加者に偏りがある。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) しめ縄イベント、里山散策会及び大学生との連携イベントを実施
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 新型コロナウイルス感染症の影響により、企画していた燻製イベントが中止となった。今後は感染対策の取りやすいイベントを計画する。

事業を構成する 事務事業①	事務事業①	里山保全管理活用事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込	40	50	50	50	50
			実績	62				
	(2) 【アクションプラン】 里山整備面積「累計」	㎡	見込	7,000	7,000	9,500	9,500	9,500
			実績	7,000				
	(3)		見込					
実績								
<備考:活動の概要(R3年度(2021))> しめ縄イベント(18人)、里山散策会(20人)及び大学生との連携イベント(24人)を実施						今後の方向性	拡充	

事業を構成する 事務事業②	事務事業②							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込					
			実績					
	(3)		見込					
実績								
<備考:活動の概要(R3年度(2021))>						今後の方向性		

事業を構成する 事務事業③	事務事業③							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込					
			実績					
	(3)		見込					
実績								
<備考:活動の概要(R3年度(2021))>						今後の方向性		

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) より多くの市民が参加し、里山に愛着を持ってもらえるようなイベントを地元住民と共に実施し、市民団体による里山の保全、利活用を目指す。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 令和4年度内に現在東山を維持管理している団体以外にも、里山で継続的に維持管理等の活動を行う団体を1団体以上増やす。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・事業実施にあたっては、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえるとともに、長久手市みんなで作るまち条例の趣旨に沿ったものとなるよう留意してください。 ・参加者の偏りが課題であるならば、成果指標を延べ人数でない数値とする等、事業意図達成に向けて指標の改善を図ってください。
内部意見への回答		